

発行／(株)四季工房「おりん」編集室
〒963-0115 郡山市南二丁目84番地
TEL.024-937-6351 FAX.024-937-6341
http://www.sikikobo.co.jp
編集責任者／二村 真弓子(イェコロ)

おりん

[O・R・I・J・I・N]



築15年目 内外の化粧直しで
より風格の増す住まいに
そろそろ外壁は再塗装時期?...と四季工房に
相談されたのをきっかけに、外回りとともに、室内の
化粧直しも実施。より風格のある住まいになりました。
とはいえ、化粧直し前も傍目にはその必要性が
全く感じられない程きれいな状態だったそう。
これには秘訣があるようです。

東北大学と東北学院大学に近接しながらも、ゆったりとした閑静な住宅地が広がるエリアにO邸はあります。江戸時代には武家町だったそうで、その名残からか間口に対して奥行がある土地区画。そこに建つO邸は二軒連なつたような外観で、正面はレンガ造り。ぱっと見には四季工房の家とわかりません。

「当時重厚感のある建物に憧れて、レンガだけは譲れなかった」と話すご主人。本物のレンガを貼った外観は、現在も古びれず、風格を醸し出しています。今回、レンガは洗浄し、サイディングは再塗装しました。そして内部は、リビングの珪藻土壁を漆喰に塗り替え、床は磨いて再塗装し、梁も一部磨きました。

化粧直しで一番変わったとお二人が感じたのは、床。だそう。15年経つとどうしても、歩く頻度の高い部分が擦れてき

(次ページへ続く)

飴色の木材と白い漆喰壁
コントラストがより美しく

ほ～らこんなに！
毎日幸せに
楽しく
住んでいます

仙台市・O様ご家族

パンテラス郡山店—皆様に愛されるパン屋を目指して

1月13日にパンテラス2号店として安積町日出山にオープンしたパンテラス郡山店。宇都宮店同様、マーガリンではなく、よつ葉バターを使ったパンをご提供しています。石窯で焼くパンはどれも一味違うと好評ですが、特に具だくさんのカレーパンやバターを贅沢に使用した塩パンが人気です。パンが焼きあがったら「焼きたてコール」で店内にアナウンス。新商品も続々登場しています。ぜひお越しください。

●営業時間／7：00～19：00 ●定休日／水曜日



店内では焼き立てのパンとコーヒーをお召し上がりいただけるイートインコーナーもあります。

OB様専用サロン—ご利用方法が変わりました!

1階レジを通らずまっすぐ2階に上がり、「OBの〇〇です」と一声かけてください。専用サロンにてコーヒーと試食パンを無料でお召し上がりいただけます。

ご家族5名様まで(原則)、ご友人2名様まで無料です。いつでも何度でもご利用いただけます。

●ご利用時間／10：30～18：00 ●定休日／水曜日



WSSA2—ギフト&インテリアショップに模様替えしました

お友達やお世話になっている方へのプレゼントを何にしようかな...とお迷いでしたら、ぜひWSSA2にお越しください。他ではなかなか探せない素敵なインテリア小物を取り揃えて皆様のお越しをお待ちしております。

●営業時間／10：00～19：00 ●定休日／水曜日



味わいのある木の時計、テーブルスタンド、北欧の木工品、ガラス、陶器の置物、器など、ご自宅用としても永く飽きのこない小物をセレクトしています。



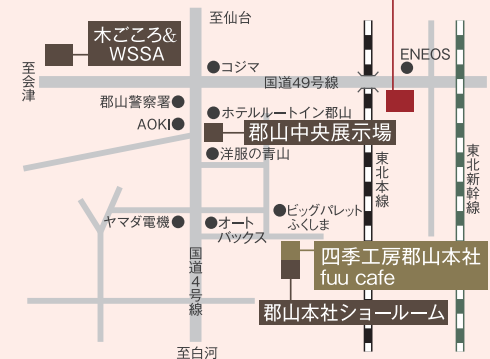
< お越しくださったOBさんの声 >

- パンテラスを福島県内にもつuckingてほしいと思っていたので、とても嬉しいです!その上、OB専用サロンまであって、ゆったりとパンやコーヒーを楽しめるし、子供が小さいので靴を脱いで上がれるのが、何よりありがたいです。
- 旧WSSA(同建物)に比べ、スキップフロアがなくなっていたり、1階はWSSAの面影がなくパンテラスの店舗になっていて、リフォームというものの可能性を感じました!我が家を将来リフォームするのも楽しみだなと感じました。

New Open
&
Renewal

●パンテラス郡山
●OB様専用サロン
●WSSA2

住所：福島県郡山市安積町日出山1-132



「おりん」は年3回発行。次号は7月下旬～8月の予定です。

今回も発行が予定より1ヶ月も遅れてしまいました。申し訳ありません。「おりん」のご意見・ご感想をお気軽にお寄せください。お寄せいただいた方全員に記念品をお送りします。

●家の **住み心地** で気に入っているもの

	総合点
1位 木の肌触り	79点
空気感	79点
3位 夏の過ごしやすさ	78点
4位 間取り	70点
5位 木のにおい	69点
6位 冬の過ごしやすさ	67点

＼ Point! /

「木の肌触り」「空気感」が同点1位に。厳選した自然素材の家ならではの結果と言えるでしょう。

●四季工房の家に住んで変わったこと

〔夏の過ごしやすさ〕

すごく良くなった 27%

良くなった 67%

変わらない 3%

悪くなった 0%・すごく悪くなった 0%・無回答 0%

<OBさんのコメント>

●換気口を開け忘れた時があり、その時は妙に暑かったのが、開けたらさわやかになり、エアバスの効果を感じた。●外出するときに外の暑さに初めて気付くことがよくあった。●今年は数える程しかエアコンを使用しなかった。他

〔家族以外の人から「いい家だね」と言われる回数〕

すごく増えた 27%

増えた 61%

変わらない 10%

減った 0%・すごく減った 0%・無回答 2%

<OBさんのコメント>

●家に来たすべての人に居心地がいい空間だといわれます。外観もよく褒められます。荷物を届けてくれた人や玄関だけの人からも褒められます。●お客様が一步家に入ると木の香りに「わあ～」と言い、リビングにもう一步入ると間取りや木の空間に「わあ～」とおっしゃいます。他

住み心地アンケートの結果を受けて ―― メンテナンスの強化を図りました。

嬉しいお声をたくさん頂戴している一方で、不満やお叱りの声もいただきました。特にメンテナンスの遅延に関するお声が比較的多数あり、この誌面を借りて改めてお詫び申し上げます。ご指摘を真摯に受け止め、毎年1月～3月をメンテナンス強化月間とすることに致しました。昨年12月に人員を増やし、さらに大工育成塾生の親方候補生は1年間メンテナンス担当にして、その場で修繕するなどのスピード化を図っています。また依頼事項を1回で終わらせ、お客様の負担を軽減することも目標に掲げています。

【庭に関する情報提供】OBさんは、庭への関心が高い一方で、多くの方が現在の庭に満足されていないことがわかりました。これを受け感謝キャンペーンの内容も、庭の提案の充実化を図りました。（同封のキャンペーンのご案内をご覧ください）

これからも皆様のお声を反映し、住んで一層ご満足いただける家づくりを進めてまいります。

忌憚のないご意見を宜しくお願い致します。

ご協力ありがとうございました！

住み心地アンケート

昨年、四季工房にお住まいのOBさんを対象とした初の「住み心地のアンケート」を実施しました。結果を抜粋してお伝えします。

（5年目と10年目のOBさん、全200件発送。回答全92件の結果）

＼ Point! /

「特に気に入っている場所」の設問で「庭」は最下位。一方で、住んでから「庭への関心が深まった」方が約半数…とOBさんにとって庭の情報提供が望まれていることがわかります。

●四季工房の家に住んで変化したライフスタイル

1位 **庭への関心が深まった 50%**

2位 **インテリアに関心をもつようになった 29%**

3位 **薪づくりをするようになった 24%**

●家に対する愛着は新築時より深まったか？

愛着が深まった 64%

変わらない 33%

<OBさんのコメント>

●心から「我が家」と思う。新築時には傷をつけないよう気を遣ったが、今は「傷も味のうち」と思います。●木と漆喰壁がこんなにも私の体に良いとは思像以上。この家以外に考えられません!!●「うちは年々古ぼけていくのに、あなたの家はますます素敵になっていくわね」我が家と同じところに建てた知人が言っています。他



3回建てなくても満足できる家に

「3回建てないと、満足できる家が建

てしまうものですが、今回床を磨き、再塗装したことでこの悩みは解消。全体的に光沢がでて、しっとりとした味のある床に蘇りました。「職人さんの仕事丁寧で、自身が納得するまで磨いて塗ってくれた」と職人さんの心意気に感嘆するご主人。新築当時は白っぽかった木部も15年の時を経て色味がついていきました。さらに化粧直しをしたことで、飴色の木材と漆喰の白壁のコントラストがはつきりして重厚感が増しました。



↑どうしても傷みの激しくなる通路部も磨き&再塗装で光沢が蘇りました。→小林一元さん設計の木組みの家。新調した照明が白い漆喰壁を美しく照らします。



てられないつてよく言うけど、この家以上の家はないんじゃないかなあ」と我が家への想いを語るご主人。この家は、戸建住宅二軒目。結婚当初は建売住宅に住まわれていましたが、床がキシキシ鳴り、寒さもひどかったそう。「どうしても眠れない日が男にはよくあるものだけど、この家に住んでからは3回ぐらいしかない。同じ家でもこれほど違うものかと思うくらい。値段も違うけどね（笑）」ご主人は冗談交じりに話します。

家をきれいに保つ秘訣は キャンペーンでこまめに手入れ

風格はあれど、そもそも築15年とは思えないくらいとてもきれいな状態だっ



玄関脇の土間は、ちょっとした来客のもてなしの場。合わせて縁側のような役割も果たす欠かせない場所。



たO邸。その秘訣をお伺いすると、「毎年何かしら感謝キャンペーンでお願いしているの。せっかく気に入っている家だから、最初に住んだ時の住み心地の良さを保持させたいと思って。それにはお手入れとかメンテナンスは必要だと思うの」と奥様。さらに四季工房への思いをこう続けます。「大きな傷ができる前に少しずつメンテナンスすることは大切だと思う。それを毎年四季工房のキャンペーンで提案してくれるから、私はとつてもラク。他のメーカーだと、故障してから連絡するけど、四季工房は、そろそろ直したいなと



ダイニングの椅子として設えた畳ベンチは、収納としても、また洗濯物をたたむ場所としても大活躍。愛犬のモカちゃんもお気に入り。

O邸の化粧直し内容

外部

- 外壁の洗浄&塗装
- ウッドデッキの補修

内部-LDK-

- 珪藻土壁を漆喰塗りに
- 床磨き&塗装、梁磨き
- ベンチの畳の表替え
- 障子の張替え
- 薪ストーブの石補修
- 照明器具ブラケット交換

その他

- ガラススクリーニング
- 檜風呂の化粧直し

総額 約240万円

思っているところをキャンペーンでやってくれる。本当に家のことをよく考えて、大切にしている、ウスマーカーだなと思います。家に対する愛情をすごく感じます」。こんな風に思ってくださるなんて。社員にとつて励みになります。

「友人は歳をとつたらマンションに住みたいつて言うけど、私達はこの家以外は考えられない」と微笑むご主人。こまめに手をかけてくださる奥様と、末永く大切に住んでくださることでしょう。

（リポート／二村）





四季工房は「仕事を通して人として大切なことを学び、まっすぐに成長していける」会社です。

｜メッセージ｜ 株式会社 四季工房 代表取締役 野崎 進

- 1) 材料においても技術においてもウソのない家づくりを貫いています。
ですから仕事に対してもお客さまに対しても、本音と建前を使い分ける必要がありません。
そんなまっ正直な仕事を通して、人として最も大切な「本心や良心」が磨かれ、立派な人間として成長するための土台が育まれます。
- 2) チャンスがたくさん転がっています。
新規事業の展開や組織編成によりさまざまなポストを用意しているので、やる気次第でいくらでも昇進でき、社長にさえなれる可能性もあります。
風通しのよい職場、人間関係の中で、持てる力を存分に発揮することができます。
- 3) 折にふれて参加できるさまざまな研修や勉強会を通して、さらなるスキルアップと、人としての成長がはかれます。

弊社は創業35年の年を迎えました。

振り返ってみますと、会社のポリシーとして貫き通してきたことが2点あります。それがいささかもブレていないことは胸を張って断言できますし、私が誇りとしている点でもあります。

まずひとつめは、**環境に配慮した家づくり**をしていることです。省エネ性能以前に、家づくりの過程においても「資源を大切に、無駄なエネルギーを使わない」ことを実践しています。

日本の本来の家づくりは、豊かな山の恵み=木=を分けていただくことから始まります。それは木の成長速度に合った50～60年、ときには100年というサイクルで、家が建て替えられてきたことからもうかがい知ることができます。弊社の家づくりの根幹にも、この「長く住まう家」があることは言うまでもありません。

弊社では最初の工程である木材の乾燥も、いきなり機械の力に頼るのではなく、自然の力を借りて行います。加工も建築も職人の手仕事によるところが大きいのです。無駄なエネルギーは使わず、自然を破壊することのない家づくり。弊社の家づくりの特徴はまさにこの点にあります。昔ながらの知恵を踏襲した家づくりを今なお続けています。

ところが、昨今の家づくりの多くは、アルミサッシや耐久性の高い屋根材、便利な住宅建材や設備機器が使われるようになりました。家の空調でさえもエアコンや計画換気などの設備機器でコントロールすることが主流になっています。

けれども、人びとが住まい、より人間らしく生きていこう

とする家が、果たしてこれでよいのでしょうか。エネルギーをたくさん使う家づくりや住まい方に大きな疑問を抱いているのは、私だけでしょうか。

このかけがいのない地球を、未来を担う子どもたちにできるだけ健全な形で残していきたい、そのために住宅会社としてできる精一杯のことをしていきたいという思いが募るばかりです。

次に、住宅づくりは**地域経済を支える最大の産業**であるという自覚です。

今や、建て主が家づくりに支出したお金は、そのほとんどが中央から海外に流れてしまい、地方に残るお金はごくわずか。「経済の地域循環」という流れを家づくりを通して復活させていきたいのです。

家づくりは、もともとは地域工務店のものであり、大手ハウスメーカーの仕事ではありません。家づくりが地元の大工さん、左官屋さん、建具屋さん、そして林業に携わる方々などの手による仕事であれば、自ずと地域経済を活性化し豊かにしていくものです。

なによりも、職人さんと伝統技術を守り育てていかなければ、国までもが滅びてしまうと言っても過言ではありません。地域の豊かな再生のためにも、今こそ家づくりを根本から見直す時ではないでしょうか。

以上のポリシーを揺らぐことなく守り続ける弊社は、社員がよい家づくりを通して人間としての成長を遂げる。社員の人間性の向上がよい家をつくる。そんな連鎖の中で、お客さまも社員も幸せになっていくことを私は常に願っています。

待ちこがれた春の訪れとともに、弊社も新年度を迎えます。
2017年は、新卒をわずか2人しか採用できませんでした。うち1人は大工育成塾生なので、一般社員は1名のみ。「優秀な新卒を採用できなければ、会社が衰退してしまう」という強い思いに駆られました。

弊社の社員構成を見ますと、経験者をメインに採用してきたことがわかります。その人の持つ職業経験や能力に期待してのことでした。もちろん期待通りの活躍をする社員もたくさんいます。その一方で、転職歴のある人は、残念ながら短期間で辞めてしまう傾向にあることも事実です。これまでの高い退社率を反省し、採用活動の見直しを図る必要性を感じています。

工房で働くことの意義や魅力を伝えること。日々の実践の中で手応えを感じ始めています。
「四季工房で働いたら、どんないいことがあるですか？」という率直な問いかけに対して、私が心から伝えたいことは何か？を考えてみました。

その明快な答えは、創業以来、揺るぎなく持ち続けている想いの中にありました。

大切なことではあるけれど、当たり前と言えは当たり前のことだけに、日々の忙しさの中で見失ってしまうこともあるかもしれません。

新卒者に向けてのメッセージをあえておりじんに掲載することで、ともに働く社員のみなさん、ともに家づくりに携わってくださる職人さんたちにも、私の想いを再認識し、共有していただきたいとの願いを込めました。



新卒説明会。社長自ら想いを伝えます。



昼食はパンテラスで懇談。応募者から笑みも。



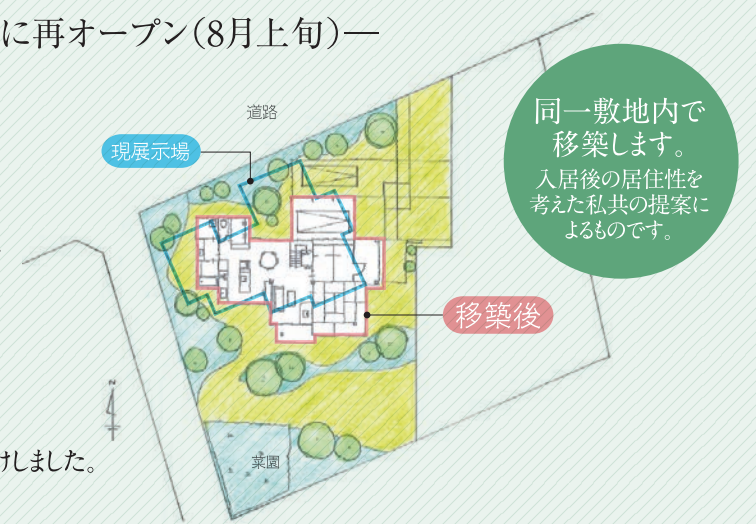
四季工房のさらなる発展のために
みなさんに伝えたい
忘れかけている大切なこと

白河展示場 ―リノベーション終了後に再オープン(8月上旬)―

売却終了！3年契約でお借りしました。

昨年売却のチラシ広告を出した白河展示場は、土地と合わせて「白河市在住のS様」への売却が決定しました。しかし、当面は使用する予定がないとのことなので、3年間は私共が展示場として利用させていただくことになりました。同一敷地内への移築と改装工事が終了した後、8月上旬に展示場としてリニューアルオープンする予定です。お楽しみに。

チラシ広告でご応募くださった方々には何かとご足労をおかけしました。誌面を借りて、お詫びと御礼を申し上げます。



同一敷地内で移築します。
入居後の居住性を考えた私共の提案によるものです。

〔 関 東 編 〕

四季工房の 新築 探訪

想いの詰まった
ご実家の材を
活かした住まい

港区白金台 H 邸



開放感溢れるLDK。キッチンが四季工房オリジナル「KURIYA」

玄関を開けると実家の隅飾りを取り付けた障子が出迎えてくれる



築

100年の奥様のご実家を建替えたHさん。木の美しさと大工の伝統的な技にこだわりたい。そんな想いを持つHさんには、加えて古い家の材を活かしたい、お子さん・お孫さん達が集まれる広々とした空間にしたいという願いがありました。しかし、なかなかその希望を叶えられる住宅会社に巡り合えず3年が過ぎたところで、たまたま当社のチラシを目にされました。四季工房の技術や材料に惹かれ、展示場に来場。そこからは急ピッチで家づくりが進み、体験宿泊や天然乾燥センター

の見学をされて、出会いから約3ヶ月でご契約となりました。

2016年11月に完成した住まいは、約46坪の二階リビングの家。白金台の住宅地にあっても、陽光がリビングに燦々と降り注ぎます。またLDKは隣接する和室と合わせ26帖の広さがあり、お子さん・お孫さんが遊びに来た際もゆったり団欒できる空間になりました。そして想いの詰まったご実家の材は、新居の欄間、建具の窓ガラス、障子の隅飾りとして蘇り、新築の家に深みをもたらしています。100年の想いを受け継いだ住まいで、ご夫婦が末永く暮らしていけるよう、会社としてもサポートしていきたいと思います。



大工技術の 粋が詰まった 木組みの住まい

国分寺市 T 邸



墨付した社員大工（東北）と佐久間建匠さん（関東）の総勢9名で上棟



直線の柱・梁と違い、登り梁をくみ上げる時は大工さんもドキドキ！

ご実家の敷地にご夫婦用の住まいを新たに建築しようと検討されていたTさん。Hさんと同様、チラシをご覧になり展示場に来場されたのが始まりです。東京にある四季工房のすべての展示場を見学され、天然乾燥センター＆加工場を巡るバスツアーに参加し体験宿泊された後は、すっかり四季工房の家のファンになられていたそうです。そして、大工技術の粋が詰まった「新・木組み」で新築されることとなりました。

3月完成の住まいは、ご夫婦それぞれが趣味を存分に楽しめる家。ご主人が音楽（ピアノ）を楽しむ防音室と、奥様が油絵を描くアトリエがあります。そして独立したお子様が遊びに来られた時用のゲストルームや、来客時にご家族とお客さんのそれぞれが気兼ねなくくつろげるようにと二階にセカンドキッチンも設けています。

上棟は、2016年12月。Tさんは当社の新しい取組み「夢づくりツアー」の初の参加者で、ご自身で選んだ大黒柱や梁が、関東と東北の総勢9名の大工の手により、2日かけて棟上げされました。国分寺市の街中で、登り梁が組み上げられた姿は堂々たるもの。立派な構造材が組み上がった姿を見ていたご近所の方も、完成を心待ちにされていることでしょう。

人生の中心に パンづくり それを支える 四季工房の家

●四季工房が手がけたお店
2014年4月竣工 同年9月開店
「天然酵母パン屋 野の花」東京都・青梅市
大村博昭さん・九美さん



30種、300個が2時間で完売することも

「新築の一番の条件は、この子の健全な成長」と、九美さんが見せてくださったのは、レーズンと水で作る天然酵母の瓶。建材やクロス接着剤に含まれるホルムアルデヒドは、シックハウス症候群の原因とされ、酵母の成長も阻害するそうです。だから「絶対譲れない天然素材の使用はもちろん、間取りの提案の素晴らしさ」が決め手となつて四季工房に依頼されました。



「原点は「家族に安心・安全なパンを」

青梅市塩船観音寺山門横にある「野の花」にお邪魔したのは、土曜日の開店直前。平日はサラリーマンの博昭さんもエプロン姿で立ち働きます。開店時刻が近づく、車で徒歩でお客さまがやってきます。リピーターや、口コミで聞きつけた方々です。

小麦は国産はるゆたかとゆめちからを、酵母はホシノ酵母と自家製レーズン酵母をパンによって使い分けます。さらにバターはよつ葉と、材料はどれも厳選されたものばかり。じっくり時間をかけて発酵させたパン生地は、「天然酵母パンはかたい」イメージを覆すふくらとしたやわらかさ。かむほどに滋味豊かです。調理パンの具材も「から手づくりで、やさしいお母さんの味」。

「納得いくものをつくるには週二日の営業が精一杯」（九美さん）。そんな手間ひま



天然酵母パン屋「野の花」
住 所／東京都青梅市塩船160-2
TEL.0428-22-1871
営 業 日／金・土（祝日の場合も営業）
営業時間／11:00～18:00（売り切れ次第終了）
http://nonohana.main.jp
野の花はマクロビオティックWEBマガジン「IN YOU」にも紹介されています。

（リポート／小山）

かけたパンだからこそ、みなさんが週末の営業を心待ちにしているのですね。ていねいにパンと向き合う九美さんの出発点は、おいしく安心なものを家族に食べさせたい一心。熱心に教室に通い、講師の資格を取得します。17年間自宅でパン教室を主宰した後、「いつかはパン屋さんを」の夢を隣町で実現。そのこの4年半で自信を深めていきます。

「ご夫婦そろって「我が家が趣味」

そして2014年9月。新築・移転した住居兼店舗で改めて開店です。

「パン生地にはさわってあげればしあわせな私。酵母もすくすく育つこの家にいるのが一番」と九美さん。博昭さんもおうちを楽しむ達人で、ショークースやレジ台、自宅のテレビ台も手がけます。店舗横にある石窯もお手製で、本もの！！これで焼くカンパニーやピザは絶品で、「定年後はウッドデッキで石窯ピザを売ろうかな」と笑います。

数年後に出現するかもしれない、家庭内競合店？が、今から楽しみです。

ひかりファームの逸品

有機肥料・
無農薬・無添加の
えごま油



100ml/1,800円(税込)

パンテラス
(郡山&宇都宮)
でも販売中！

テレビや雑誌、多くのメディアで「若返りのオイル」として取り上げられ、注目を集めている「えごま油」。ひかりファームのえごま油は、農薬や化学肥料を一切使わず、自社の畑で手間ひまかけて栽培したえごまを昔ながらの「圧搾製法」で絞った逸品です。

市販品の多くは、輸入原料を薬品処理してつくられています。本品は薬品や添加物を一切使わず、1瓶当たり400gのえごまをじっくり圧力をかけて搾っています。えごま本来の味や色、香りをお楽しみください。

えごま油の簡単アレンジ

- ・納豆やみそ汁に数滴入れる —コクがでます—
- ・サラダにかける
- ・トーストに塗る
- ・えごま油とボン酢で即席ドレッシングに

※えごま油に豊富に含まれるαリノレン酸は熱に弱いので、加熱せずにお使いいただくのがオススメです。

〔αリノレン酸に期待される効果〕

- ・血流改善・血栓予防
- ・アレルギー抑制
- ・老化予防 ・うつ症状の軽減

●ご購入・お問い合わせ先／平田加工場 瀬谷 TEL:0247-55-3169 メール:m-seya@sikikobo.co.jp